

平成 29 年 3 月 13 日
海 事 局
海 上 保 安 庁

我が国初の伊豆大島西方沖の推薦航路提案が合意されました

～国際海事機関第 4 回航行安全・無線通信・捜索救助小委員会開催結果～

海上人命安全条約（SOLAS条約）の船舶航路指定制度^(※1)に基づき、我が国初の推薦航路^(※2)の提案が合意され、採択のため第98回海上安全委員会（MSC 98）に上程されることになりました。

平成29年3月6日から10日にかけて、英国ロンドン国際海事機関(IMO)本部にて、第4回航行安全・無線通信・捜索救助小委員会^(※3)が開催されました。主な審議結果は以下のとおりです。

1. SOLAS条約の船舶航路指定制度に基づき、我が国初の推薦航路提案が合意され、採択のため第98回海上安全委員会（MSC 98）に上程されることになりました。
2. GMDSS^(※4)近代化計画案が最終化され、採択のためMSC 98に上程されることとなりました。

※1：航行における安全性及び効率性等のために、強制的な分離通航や非強制的な対面通航などの航路をIMOが指定する制度。指定の要件・手続きはIMOによって定められている。

※2：航路指定の一例で、対面航行を「推奨」するため、その中心線を定めた航路。

※3：航路指定、無線設備や航海機器等の技術基準・搭載要件及び遭難救助に関するガイドライン等について検討を行う小委員会。

※4：全世界をカバーする遭難信号の送受信や海上安全情報を自動で受信できる通信システム。

審議結果の詳細は次頁以降をご参照ください。

問い合わせ先

- | | | |
|---|--------------------|--|
| 1 | 海上保安庁交通部航行安全課航行指導室 | 山本（内線 6401）
代表：03-3591-6361
直通/FAX：03-3591-2776 |
| 2 | 海事局安全政策課船舶安全基準室 | 平島（内線 43-562） 野間（内線 43-566）
代表：03-5253-8111
直通：03-5253-8631 FAX：03-5253-1642 |

1. 我が国初の推薦航路

(1) 背景

伊豆大島の西方沖は、日本各地や海外から東京湾をつなぐ主要な船舶の通航路であることから、多くの船が行き来しています。一方で、この海域はこれまでに衝突事故が度々発生しており、平成25年には貨物船同士の衝突により、6名の船員が亡くなっています。

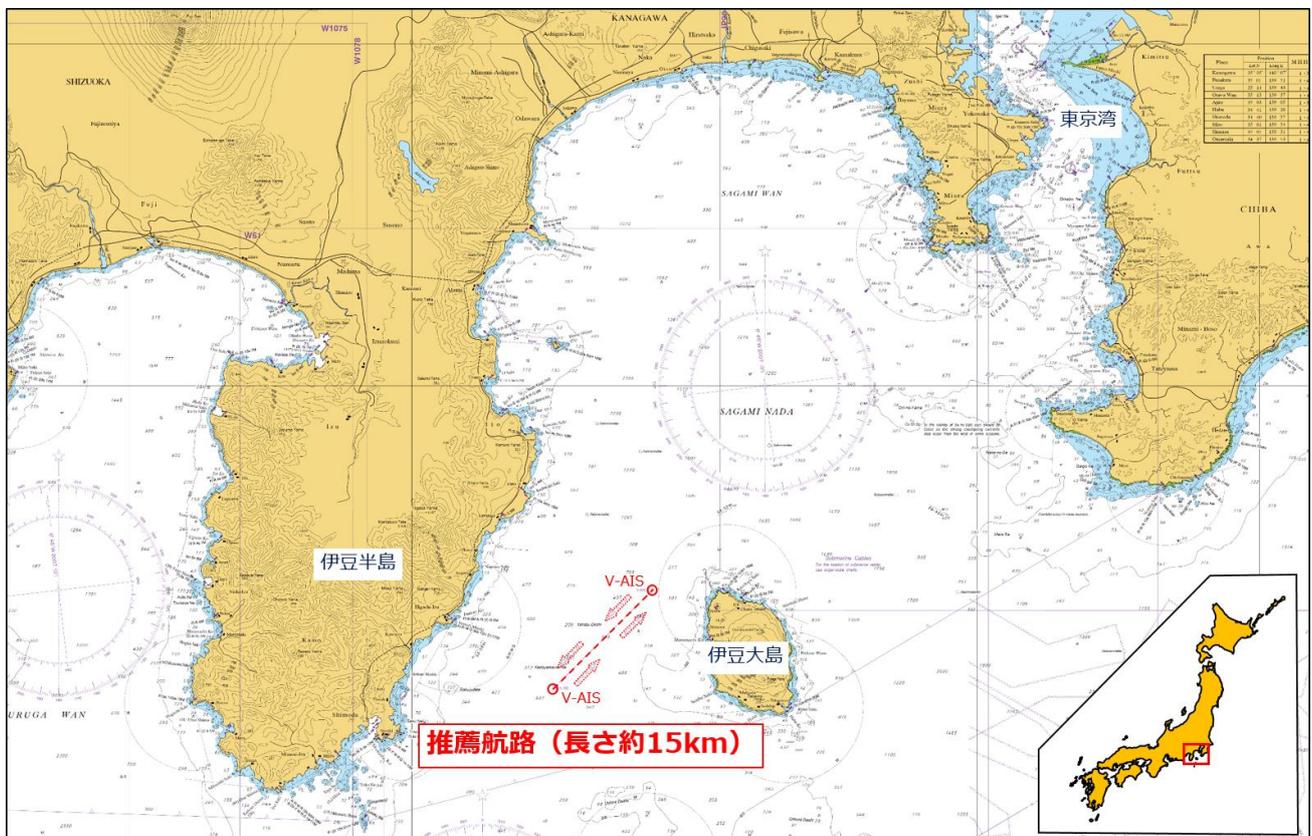
このような状況を踏まえ、官学民による調査研究委員会を開催して、この海域における効果的な安全対策を検討しました。その結果、SOLAS条約の船舶航路指定制度に基づく推薦航路を設定し、航行船舶の流れを分離することにより、衝突の危険性の減少効果が得られるとの結論に達しました。これを受け、我が国から国際海事機関に提案したものです。

(2) 審議の結果

小委員会は、我が国提案の伊豆大島西方沖の推薦航路設置について合意しました。当該提案は本年6月に開催されるMSC 98での審議・採択を経て、その6ヶ月後に発効予定です。

また、本推薦航路案はバーチャルAIS航路標識^(※5)を利用したものであり、このことに多くの国が関心を示したことから、我が国は今後の小委員会にその運用状況を報告することを表明しました。

※5：最新のデジタル技術を利用し、実際の灯台やブイ等の航路標識がない海上に、レーダーや電子海図上で航路標識のシンボルを仮想表示させるもの。



2. 海上における遭難及び安全の世界的な制度（GMDSS）近代化計画の最終化

(1) 背景

現在の GMDSS は、基準が検討された 25 年以上前の技術を前提に構築され、これまで大きな見直しは行われてきていませんでしたが、通信機器・サービスの近代化を踏まえ、2012 年からシステム全体の性能の維持・向上を目的とする GMDSS 全体の見直しが実施されています。2014 年に開催された MSC 94 において、今後の見直しに関する総論及び方向性の検討結果が承認され、今次会合において GMDSS 近代化計画案を最終化することが求められていました。

(2) 審議結果

今次会合では、前回会合後に設置された会期間通信部会（CG）において審議された GMDSS 近代化計画案を基に審議が進められました。我が国は、（一財）日本船舶技術研究協会が実施した NAVDAT^(※6) のカバレレッジエリアに関するシミュレーション結果を説明したうえで、先ず NAVDAT の有効性に関して検証し、その後性能要件を検討すべきと指摘しました。また、我が国から GMDSS の近代化に際しては利用者の利便性についても十分配慮した性能要件とするべきとの意見を表明しました。小委員会はこれら 2 つの我が国からの意見に合意し、それらを反映した GMDSS 近代化計画案を最終化しました。今後は、今次会合で最終化された GMDSS 近代化計画案に沿って、SOLAS 条約及び関連規則の改正案を CG で検討していくこととなりました。

※6：テキスト配信のみの NAVTEX と比べて、大容量のデジタルデータを送信することが可能なシステム。

